

令和2年7月1日

大学生の妊孕性をはじめとする保健知識の保有状況がプレコンセプションケアの実践に及ぼす影響についての研究に対するご協力をお願い

長崎大学生命医科学域保健学系
教授：大石 和代

このたび、長崎大学医歯薬学総合研究科保健学系倫理委員会(許可番号:20010905-2)の許可のもと、下記のとおり研究を実施しますので、ご協力をお願いいたします。

記

1. 対象となる方

令和2年4月時点で長崎大学3年生の医学部、教育学部、多文化社会学部の方
(留学生を除く)

2. 研究課題名

大学生の妊孕性をはじめとする保健知識の保有状況がプレコンセプションケアの実践に及ぼす影響について

3. 調査内容

年齢や性別、高校での性教育の受講状況や、挙児希望、生活習慣、妊孕性や保健に関する知識、性感染症の予防行動や検査歴、ライフプラン、また女性の方には、月経や婦人科受診歴について問います。

4. 回答方法

Web画面上における10分程度の質問票調査です。

5. 倫理的配慮

本調査は、無記名の調査票使用し、IPアドレスなど個人を特定するデータを集計者は、閲覧できないソフトウェアを用いるため、匿名性は担保されています。また、皆様から収集したデータは、セキュリティ機能付きUSBメモリで厳重に管理します。また、研究参加は自由意思に基づくものであり、研究に参加しなくても不利益は一切被ることはありません。研究成果は、修士論文や投稿論文の形で社会に還元します。

6. お問い合わせ

本研究に関するご質問は、下記へご連絡ください。

以上

<連絡先>

〒852-8520 長崎市坂本1-7-1
長崎大学生命医科学域保健学系
研究責任者：大石和代

[TEL:095-819-7980](tel:095-819-7980) E-mail:k-oishi@nagasaki-u.ac.jp

研究者:岩間有紗(長崎大学医歯薬学総合研究科保健学専攻2年次)